



国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月-2月 累計
伊勢丹新宿本店 店頭	95.5%	69.2%
三越日本橋本店 店頭	97.9%	72.2%
三越銀座店	81.5%	49.9%
伊勢丹立川店	87.4%	72.3%
伊勢丹浦和店	88.2%	74.7%

		前年比	4月-2月 累計
(株)三越伊勢丹 計	(①)	92.8%	64.6%
(株)三越伊勢丹 既存店計※	(②)	92.8%	67.3%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績除く

グループ百貨店事業会社	前年比	4月-2月 累計
札幌丸井三越	92.0%	67.5%
函館丸井今井	91.4%	76.9%
仙台三越	83.2%	79.0%
新潟三越伊勢丹	72.9%	71.9%
静岡伊勢丹	89.1%	79.6%
名古屋三越	89.6%	78.6%
広島三越	89.5%	83.4%
高松三越	94.7%	81.5%
松山三越	32.3%	51.8%
岩田屋三越	91.5%	75.6%

		前年比	4月-2月 累計
国内グループ百貨店 計	(③)	86.3%	74.7%
国内グループ百貨店 既存店計※	(④)	91.0%	77.5%

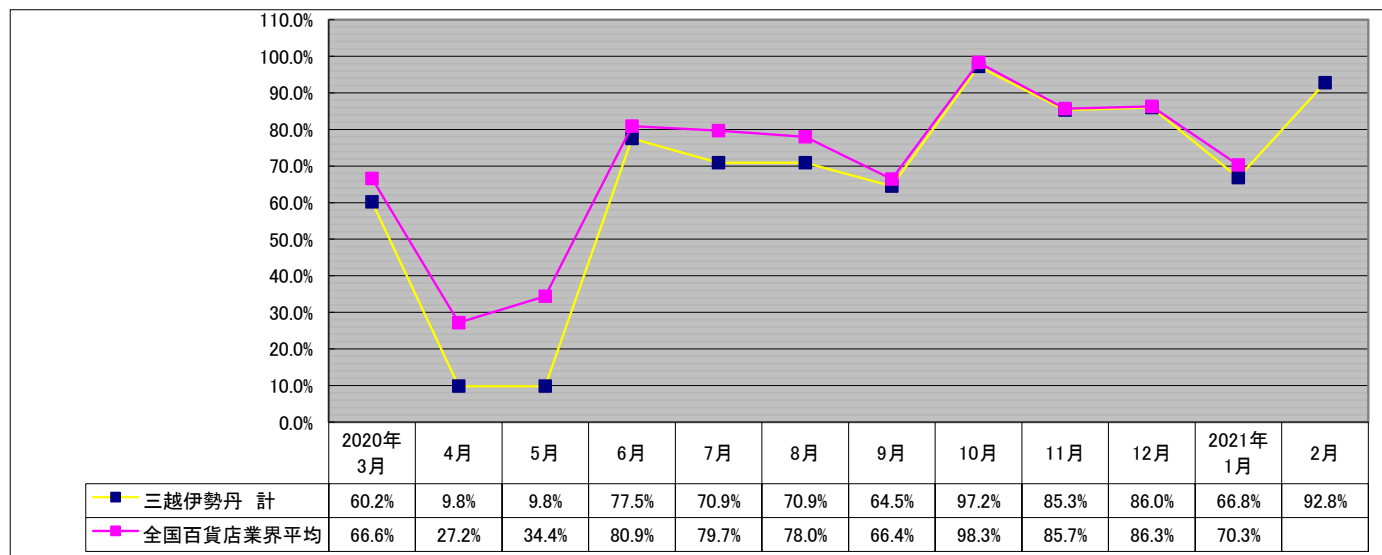
※2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

		前年比	4月-2月 累計
国内百貨店 計	(①+③)	89.9%	68.8%
国内百貨店 既存店計※	(②+④)	92.0%	71.5%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績と
2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 国内百貨店(既存店舗)の売上は、前年2月の新型コロナウイルス感染拡大影響の反動の他、首都圏や一部地域の店舗において営業時間を短縮しながらも、前年比90%を超える水準まで回復した。来店客数の前年比も全店にて、先月(1月)よりも伸長。
- 伊勢丹新宿本店と三越日本橋本店では、ロイヤリティの高い顧客を中心に、宝飾・時計やラグジュアリーブランドなどへの購買意欲が高く、客単価は前年比2桁増。また家の中で過ごす時間を充実させたいニーズを受けて、リビング・ダイニング家具やキッチン雑貨が好調。オンライン売上は前年比約1.5倍で、特に和洋酒、バレンタイン、英国展等の食品関連の企画が好評であった。
- 免税売上は、引き続き低調に推移している。